

大分県ソーシャルワーカー関連三団体合同セミナー

『ソーシャルワークをひらく～原点回帰～』

【大会趣意】

私たちは、大分県内のソーシャルワークを実践している職能団体に所属しています（一般社団法人 大分県医療ソーシャルワーカー協会 大分県精神保健福祉士協会 公益社団法人大分県社会福祉士会）。

各団体では、ソーシャルワーカーの倫理の確立、専門知識の研鑽、資格制度の改善、充実及び発展を図り、ソーシャルワーカーの資質と社会的地位の向上に努めるとともに、社会福祉の援助を必要とする全ての人々の生活と権利の擁護及び社会福祉の増進に寄与することを目的として活動しております。

この度、三団体より推薦していただいた実行委員により初めて合同セミナーを企画し開催する運びとなりました。

『ソーシャルワークをひらく』というメインテーマは、会員を限定とした内向きのセミナーではなく、今後のソーシャルワークの啓発及び発展を願い一般市民の方にも公開講座としてソーシャルワークについて考えて頂く機会をとの願いと想いを込めたものです。

そこで、今回は第1回目のセミナーにあたりソーシャルワークの共通基盤である倫理綱領について再考し原点回帰して「権利擁護」及びクライアントに寄り添うことについて学びを深化しソーシャルワーカー間のネットワークの強化を目的に本研修を開催します。

【日 時】 2025年2月15日（土） 13時00分～16時45分

【場 所】 大分県社会福祉介護研修センター 302研修室
（大分県大分市明野東3丁目4番1号）

【開催方法】 集合研修（対面）

【対象者】 ソーシャルワーカー及びソーシャルワークに関心のある方

【資料代】 1,000円（当日受付時に徴収 ※大分県医療ソーシャルワーカー協会の会員は別）

【定 員】 100名（定員となり次第締め切ります。）

【申込締切】 2025年2月10日（月）まで

【申込方法】 大分県社会福祉士会ホームページ（<https://oita-csw.or.jp/>）
またはQRコードからお申し込みください。



〔連絡先〕

公益社団法人 大分県社会福祉士会 事務局（担当：鹿嶋・池田）
〒870-0907 大分県大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館2階
TEL097-576-7071 e-mail oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

プログラム

総合司会：志谷洋子（大分県社会福祉士会理事）

時間	内容
12:30	【受付開始】
13:00	【開 会】主催者挨拶 松本 憲治（大分県精神保健福祉士協会会長）
13:05	【基調講演①】 「倫理綱領から再考する～ベストインタレストとは（仮）～」 講 師 日本社会福祉士会副会長 中田 雅章 氏
13:55	【休 憩】
14:05	【基調講演②】 「旧優生保護法 被害の実態と最高裁判決について」（仮） 講 師 旧優生保護法被害大分弁護団事務局 弁護士 岡田 壮平 氏
14:55	【休 憩】
15:05	座長：伊藤 保幸（大分県社会福祉士会会長） 【実践報告①】大分県社会福祉士会 ① 被災者に寄り添う～能登半島地震への地域支えセンターの活動から～ 災害支援委員会 須崎 敏治氏 ② 当事者の視座から地域課題を問う大分県老人クラブへの実態調査から 地域包括支援委員会 【実践報告②】大分県医療ソーシャルワーカー協会 ① 患者に寄り添う 羽田野 輝子氏 ② コミュニティに寄り添う 栗岡 卓也氏 【実践報告③】大分県精神保健福祉士協会 当事者に寄り添う ピアサポート事業の概要と報告 会長 松本 憲治氏
16:30	【閉 会】挨拶・総評 脇坂 健史（大分県医療ソーシャルワーカー協会会長）

※プログラムは予定です。当日一部変更になる場合があります。